

TOKYO INTERNATIONAL PACKAGING EXHIBITION 2024

TOKYO PACK 2024

OCT.23~25, 2024 TOKYO BIG SIGHT



世界が驚く包装イノベーション!

~TOKYO PACKから世界へ~

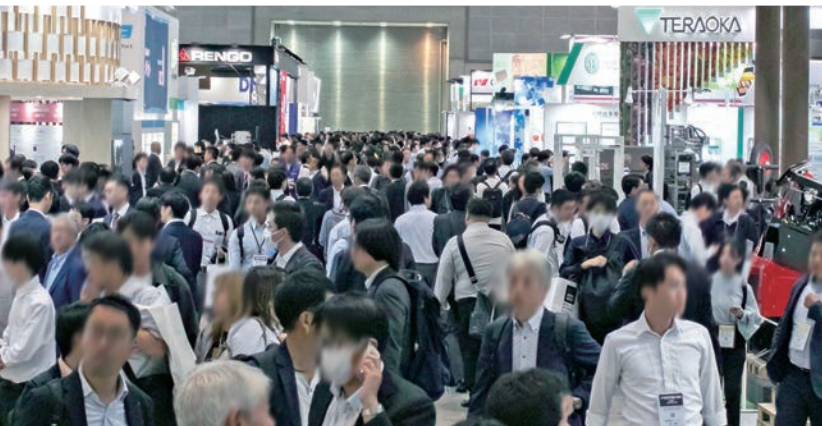
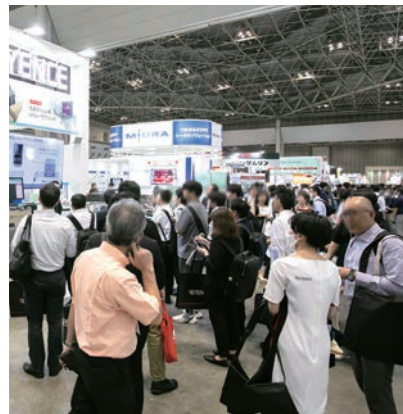
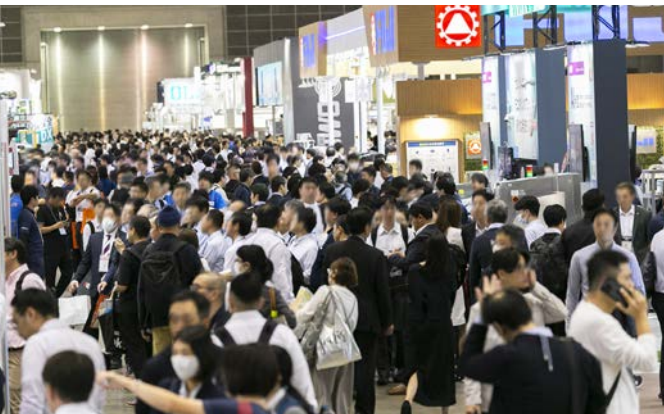
TOKYO PACK Inspires the Packaging World

~A Gateway to Innovation~

包装の最新情報が一堂に集まる国際包装展



2024東京国際包装展



目次 CONTENTS

ごあいさつ	1
開催概要	2
出展実績	4
出展社アンケート結果	5
来場実績	6
来場者アンケート結果	8
併催・関連行事	10
サービス・プロモーション活動	23
会場マップ	25
出展社一覧	31

ごあいさつ

TOKYO PACK 2024―2024東京国際包装展―は、2024年10月23日(水)～25日(金)の3日間、公益社団法人日本包装技術協会の主催により、東京ビッグサイトにて開催しました。

本展は、国内はもとより世界中から多くの包装関係者が集まる、名実ともに世界有数の国際包装展で、あらゆる業界において活用される包装資材・容器・機械・関連機器・システム・ソリューションが一堂に展示される総合包装展です。1966年、東京・晴海での第1回から隔年で開催し、我が国の包装技術と包装産業の発展を象徴する国際包装展として、今回で30回目という大きな節目を迎えました。

生産労働人口の減少により、包装や物流の現場でもこれまで以上に労働力の確保が深刻化し、省力化・省人化のニーズに拍車がかかっております。一方、生活者の製品や包装に期待する声として、包装の機能を犠牲にすることなく、持続可能なマテリアルで、変化する流通環境から適切に製品を保護できる包装が求められています。

「世界が驚く包装イノベーションを！―TOKYO PACKから世界へ―」を開催テーマとした今回は、中華圏を中心に海外出展社や来場者が大幅に増加したことで、より国際色豊かな展示会となりました。725社・団体の出展社が総力を結集し、現在そして未来に求められる最新の包装の姿を余すことなく披露し、来場者と出展社の「出会いの場」を創出するなど、その役割を全うしました。

また、併催行事では新型コロナウイルス感染症拡大の影響を鑑み、前回そして前々回の2回にわたり実施を見送っていた開会式・ウェルカムレセプションの開催や、業界を牽引するビジネスリーダー、著名人をお迎えした全90セッションを超えるセミナーは多くのご好評をいただき、盛況のうちに終了することができました。

ここに報告書をもって、開催にあたり格別なご高配を賜りました出展社・関係者各位をはじめ、関係省庁、団体各位に深く感謝を申し上げます。

次回「TOKYO PACK 2026―2026東京国際包装展―」開催に向け、なお一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

TOKYO PACK 2024
実行委員長 森長 祐二

開催概要

名 称	TOKYO PACK 2024 – 2024東京国際包装展 – Tokyo International Packaging Exhibition 2024
テ ー マ	世界が驚く包装イノベーションを！ –TOKYO PACKから世界へ–
会 期	2024年10月23日(水)～10月25日(金) 3日間
開場時間	10:00～17:00
会 場	東京ビッグサイト(東京国際展示場) 東1～6ホール 東京都江東区有明3-11-1
目 的	包装資材、包装機械から包材加工機械、食品機械、関連機器類、環境対応機材、物流機器類に至る生産・包装・流通の技術振興をはかるとともに、相談や交流および包装の最新情報発信の場として、国際的な視野に立った社会の発展に資することをもって目的とする。
主 催	公益社団法人日本包装技術協会(JPI)
特別協力	一般社団法人日本包装機械工業会
後 援	経済産業省／日本商工会議所／日本貿易振興機構／日本生産性本部／世界包装機構／アジア包装連盟／ 日本マテリアル・ハンドリング(MH)協会／東京ビッグサイト
出展内容	包装資材・容器 包装機械 印刷・包材加工機械 食品・医薬品・クリーン関連機械検査・計測・環境関連機材、 包装デザイン・サービス、次世代テクノロジー、包装・物流ソリューション、海外出展
開催規模	725社・団体 2,313小間
併催行事	2024日本パッケージングフォーラム／出展社による最新包装技術セミナー／グローバルセミナー／ パッケージデザインセミナー／2024グッドパッケージング展／2024木下賞受賞作品展／ パッケージデザインパビリオン／CLOMAパビリオン 他

TOKYO PACK 2024 実行委員会				
(敬称略／会社名50音順) 2024年10月11日現在				
実行委員長	森長 祐二	DIC(株)		
副実行委員長	津田 邦夫	(株)タカラ		
実 行 委 員	高田 知之	artience(株)	西川みどり	アルマーク(株)
	澤野 啓二	アンリツ(株)	駒井 祐郎	イーデーエム(株)
	師井 秀和	出光ユニテック(株)	山縣 茂	王子ホールディングス(株)
	梶原 秀浩	(株)カジワラ	木下 厚雄	共同印刷(株)
	町田 秀紀	(株)協和自動機	八木野 徹	(株)クラウン・パッケージ
	奥田 佳隆	ZACROS(株)	松本 誠志	(株)サンエー化研
	岩田 修一	四国化工機(株)	中村 彰	ストラパック(株)
	齋藤 学	大日本印刷(株)	岩崎みづえ	DIC(株)
	田原 健作	東洋製罐グループホールディングス(株)	櫻井 克	TOPPAN(株)
	浪江 栄治	(株)トバック	青木 康哲	日本工業刃物(株)
	鍛冶 葉子	日本テトラパック(株)	石原 貢行	日本包装機械(株)
	島里 誓	PACRAFT(株)	島田 賢一	三菱商事パッケージング(株)
	安川 義浩	レンゴー(株)		
事 務 局	園山 洋一	専務理事	秋枝 博子	国際事業本部 部長代理
	小籠 宣幸	常務理事 事務局長	鈴木 達博	事業本部
	小川 貴弘	事業本部 部長	丸山峻太郎	事業本部

協賛団体

(順不同、敬称略)

エイジング社会研究所	日本接着剤工業会
神奈川県包装機械工業会	一般社団法人 日本倉庫協会
紙パルプ技術協会	一般社団法人 日本惣菜協会
公益財団法人 共用品推進機構	日本チェーンストア協会
特定非営利活動法人グリーンコンシューマー東京ネット	公益財団法人 日本デザイン振興会
一般社団法人 産業環境管理協会	一般社団法人 日本電機工業会
JA包装園芸資材協会	一般社団法人 日本乳業協会
一般財団法人 食品環境検査協会	日本バイオプラスチック協会
一般財団法人 食品産業センター	公益社団法人 日本パッケージデザイン協会
一般社団法人 全国スーパーマーケット協会	日本ハム・ソーセージ工業協同組合
全国クラフト紙袋工業組合	日本フォームスチレン工業組合
全国十八リットル缶工業組合連合会	日本プラスチック機械工業会
全国段ボール工業組合連合会	日本プラスチック工業連盟
全国味噌工業協同組合連合会	日本フレキシブルコンテナ工業会
一般社団法人 全日本コーヒー協会	一般社団法人 日本防錆技術協会
全日本シール印刷協同組合連合会	日本包装学会
全日本紙器段ボール箱工業組合連合会	日本ポリオレフィンフィルム工業組合
東京糧食機工業協同組合	公益社団法人 日本マーケティング協会
東京包装材料商業協同組合	公益財団法人 日本容器包装リサイクル協会
軟包装衛生協議会	一般社団法人 日本冷凍食品協会
一般社団法人 日本印刷産業機械工業会	一般社団法人 日本ロボット工業会
一般社団法人 日本印刷産業連合会	東日本食品包装工業会
日本インダストリアル・エンジニアリング協会	一般社団法人 プラスチック循環利用協会
公益社団法人 日本インダストリアルデザイン協会	GS1 Japan(一般財団法人 流通システム開発センター)
一般社団法人 日本エアゾール協会	日本弁理士会
日本エアゾール容器協議会	一般財団法人 化学研究評価機構
一般社団法人 日本果汁協会	全日本プラスチック製品工業連合会
日本ガラスびん協会	一般社団法人 日本アルミニウム協会
公益社団法人 日本缶詰びん詰レトルト食品協会	日本一般用医薬品連合会
一般社団法人 日本計量機器工業連合会	公益財団法人 日本環境協会
日本化粧品工業連合会	一般社団法人 日本機械工業連合会
日本紅茶協会	公益社団法人 日本グラフィックデザイン協会
日本梱包工業組合連合会	公益財団法人 日本醸造協会
一般社団法人 日本自動認識システム協会	一般社団法人 日本パン工業会
一般財団法人 日本消費者協会	日本フレキシ技術協会
日本醤油協会	日本ポリエチレン製品工業連合会
一般社団法人 日本食品機械工業会	PETボトル協議会
一般社団法人 日本食品包装協会	公益社団法人 日本通信販売協会
一般社団法人 日本植物油協会	一般社団法人 全国清涼飲料連合会
日本製缶協会	日本製菓団体連合会
日本製紙連合会	一般社団法人 日本百貨店協会
協同組合 日本製パン製菓機械工業会	全国加工海苔協同組合連合会
日本石鹼洗剤工業会	NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構

出展実績

出展社数／小間数

出展社数	725 社・団体	出展小間数	2,313 小間
------	-----------------	-------	-----------------

過去開催出展社数／小間数 ※1小間面積 8.82㎡ (2.97m×2.97m)

開催年	2024	2022	2021	2018	2016	2014
出展社数	725	406	267	700	669	684
小間数	2,313	1,602	1,353	2,609	2,556	2,490

※TOKYO PACK 2021並びに2022は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を鑑み、使用ホールを縮小し開催しました。

出展分類別 出展社数／小間数

出展分類名	2024		2022	
	社数	小間数	社数	小間数
第1類：包装資材・容器	156	789	110	747
第2類：包装機械	83	494	45	280
第3類：印刷・包材加工機械	64	305	43	207
第4類：食品・医薬品・クリーン関連機材	13	39	15	63
第5類：検査・計測・環境関連機材	25	100	15	65
第6類：包装デザイン&サービス	11	18	9	13
第7類：包装・物流ソリューション	16	48	16	64
第8類：次世代テクノロジー	9	15		
PR・PRESS	21	29	17	21
共同出展社	50	—	39	—
CLOMAパビリオン	23	20	—	—
パッケージデザインパビリオン	33	33	—	—
パッケージング・マルシェ	20	20	—	—
出展社インデックスコーナー	5	6	—	—
中華圏出展社	189	262	31	42
主催者企画	7	135	66	100
合 計	725	2,313	406	1,602

海外出展社数／小間数

開催年	2024	2022	2021	2018
海外出展社数	217	41	6	153
海外小間数	322	63	3	231

海外出展参加国・地域 18ヵ国・地域 (50音順)

アメリカ	アルゼンチン	イギリス	イタリア	インド	インドネシア
韓国	スウェーデン	スペイン	タイ	中国	トルコ
バングラデシュ	フランス	ベトナム	マレーシア	台湾	中国・香港特別行政区

出展社アンケート結果

※出展社へのアンケート調査は、会期後(対象：国内全出展社)に実施いたしました。

※質問項目文末にある(SA)はシングルアンサー、(MA)はマルチアンサー：複数選択となっております。

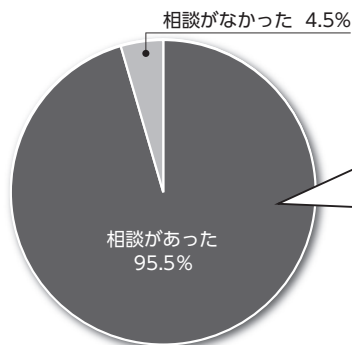
Q 出展した効果は？

(SA)

出展効果は？	割合(%)
販売促進／PRの場として活用できた	24.7
新規顧客獲得の場として活用できた	24.7
既存顧客のアピールの場として活用できた	20.1
新製品発表の場として活用できた	11.9
製品に対する来場者からの意見収集の場として活用できた	9.8
業界における企業イメージ向上のため活用できた	8.8
合 計	100.0

Q 会期中における取引などの相談についてはいかがでしたか？

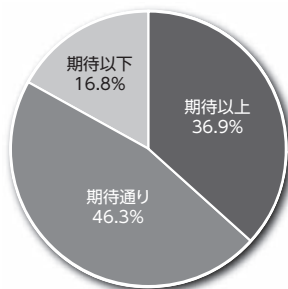
(SA・MA)



具体的には？	割合(%)
後日詳細説明の約束が取れた	76.1
サンプルや資料を提出した	58.2
見積りを提出した	10.4
取引成立	4.6

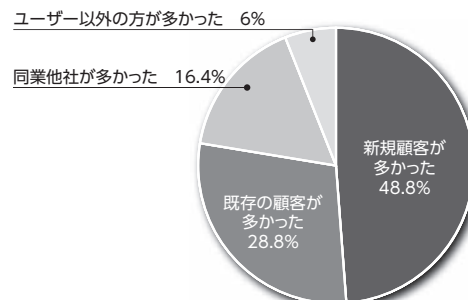
Q 貴社小間への訪問者数は？

(SA)



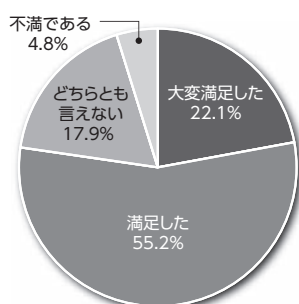
Q 貴社小間への訪問者の印象は？

(SA)



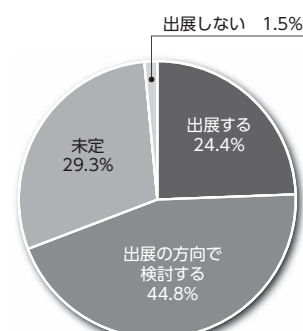
Q 今回の出展評価は？

(SA)



Q 次回TOKYO PACK 2026への出展は？

(SA)



来場実績

来場登録者数／入場者数

来場登録者数	70,712 名	入 場 者 数	221,301 名
--------	-----------------	---------	------------------

開 催 日	10月23日(水)	10月24日(木)	10月25日(金)	合 計
来場登録者数	21,504 (うち海外：725人)	24,883 (うち海外：3,407人)	24,325 (うち海外：1,913人)	70,712 (うち海外：6,045人)
入 場 者 数	68,812	74,649	77,840	221,301

■ 前回比較表 来場登録者数／入場者数 ()は対前回比

開 催 年	2024	2022	2021	2018
来場登録者数	70,712(132.3%)	53,466	19,836	62,488
入 場 者 数	221,301(132.5%)	167,053	73,698	209,049

業種別来場登録者内訳

業 種 名	2024		2022	
	件 数	割 合(%)	件 数	割 合(%)
食品・飲料・農林・水産	14,413	20.4	10,964	20.5
医薬品・化粧品・トイレタリー	4,987	7.1	4,652	8.7
日用品・雑貨	3,211	4.5	3,509	6.6
化学・繊維・衣料	6,305	8.9	4,373	8.2
鉄鋼・機械・電気・自動車	6,315	8.9	3,731	7.0
流通・商社・物流サービス	10,947	15.5	8,218	15.4
容器・包装産業	17,376	24.6	12,942	24.2
一般・学生・その他業種	5,546	7.8	4,003	7.5
官公庁・団体・研究機関	973	1.4	818	1.5
プレス	572	0.8	236	0.4
その他・未回答	67	0.1	20	0
合 計	70,712	100.0	53,466	100.0

職種別／役職別来場登録者内訳

職種別来場者内訳 : 有効回答数70,712		
職 種 名	件 数	割合(%)
営業	20,738	29.3
生産・製造	10,344	14.6
商品企画・開発	8,988	12.7
経営企画・マーケティング	8,240	11.7
研究・技術	7,218	10.2
資材・購買	5,595	7.9
エンジニアリング	1,462	2.1
広報・宣伝	1,409	2.0
人事・総務・経理	1,237	1.7
情報システム	694	1.0
その他	4,787	6.8
合 計	70,712	100.0

役職別来場者内訳 : 有効回答数70,712		
職 種 名	件 数	割合(%)
経営者、役員	9,316	13.2
本部長、部長	8,505	12.0
副部長、次長	5,284	7.5
課長	12,314	17.4
係長、主任	10,761	15.2
社員、職員	20,521	29.0
その他・未回答	4,011	5.7
合 計	70,712	100.0

海外来場登録者数

開 催 年	2024	2022	2021	2018
海 外 来場登録者数	6,045(604.5)	1,000	44	3,881
国 内 来場登録者数	64,667(123.3)	52,466	19,792	58,607

()内数値は、前回比

国・地域別海外来場登録者内訳

アジア：5,250名	
国・地域名	登録者数
韓国	1,487
中国	1,404
台湾	730
タイ	572
インドネシア	245
インド	177
ベトナム	162
フィリピン	133
マレーシア	128
シンガポール	97
香港	59
モンゴル	22
バングラデシュ	12
スリランカ	7
パキスタン	6
ブータン	5
北朝鮮	4

欧州：380名	
国・地域名	登録者数
イタリア	65
ドイツ	64
フランス	52
イギリス	44
スウェーデン	43
スペイン	27
オランダ	15
ロシア	15
スイス	8
クロアチア	5
デンマーク	5
ポルトガル	5
アルバニア	4
ベルギー	4
チェコ	4
ウクライナ	4
ウズベキスタン	4
オーストリア	3
アイルランド	3
ポーランド	3
サンマリノ	3

北米・中南米：211名	
国・地域名	登録者数
アメリカ	131
カナダ	44
ブラジル	25
メキシコ	4
パナマ	3
グアテマラ	2
ペルー	2

大洋州・その他：129名	
国・地域名	登録者数
オーストラリア	53
ニュージーランド	13
その他	63

中東・アフリカ：75名	
国・地域名	登録者数
トルコ	10
ナイジェリア	8
エチオピア	7
南アフリカ	7
アラブ	6
アフガニスタン	5
イラン	5
エジプト	4
ガーナ	4
ヨルダン	4
クウェート	4
アンゴラ	3
ベナン	3
ウガンダ	3
ケニア	2

計62カ国・地域

来場者アンケート結果

※来場者へのアンケート調査は、来場事前登録時(対象：事前登録者)と会期後(対象：国内全来場登録者)に実施しました。
※質問項目文末にある(SA)はシングルアンサー、(MA)はマルチアンサー：複数選択となっております。

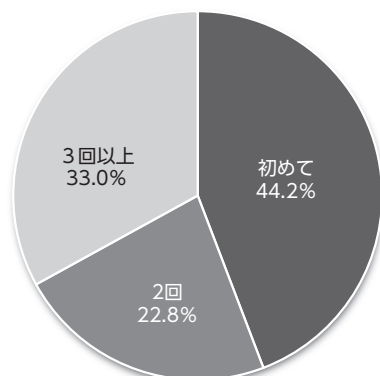
Q 貴社の包装に関する課題は？ (SA)

包装の課題は？	2024	2022
コスト削減への対応を検討	22.9	19.0
容器・包装を通じ地球温暖化への対応を検討	15.1	21.9
最先端の技術・製品・サービスを通じ他社との差別化を検討	14.9	15.8
生産・包装ラインの合理化を検討	13.3	10.3
内容物の品質・安心・安全・賞味期限などの改善・向上を検討	10.5	9.0
容器・包装を通じ販売促進の強化を検討	10.4	11.2
包装設計の見直し、物流の合理化を検討	9.9	9.6
その他	3.0	3.2
合 計	100.0	100.0

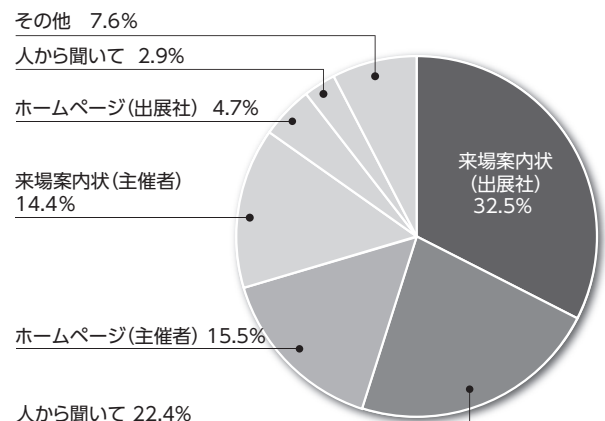
Q あなたの製品購入に関する影響力は？ (SA)

製品購入に関する影響力は？	2024	2022
製品購入への提案・助言する立場である	40.4	41.5
特に役割はない	22.5	20.2
包装実務を担当している立場である	16.1	15.2
選定をほぼ決定づけている	13.9	13.8
最終決定をする権限を持っている	6.0	7.2
その他	1.1	2.1
合 計	100.0	100.0

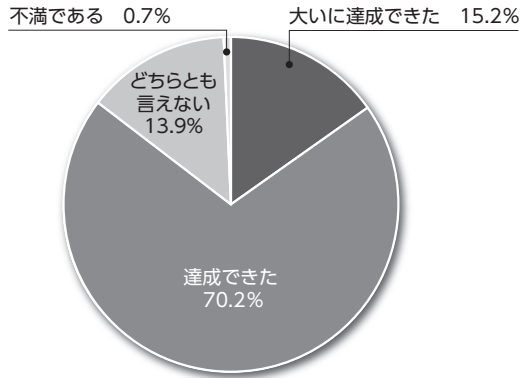
Q 今回で来場は何回目ですか？ (SA)



Q 本展を何で知りましたか？ (SA)



Q 来場目的は達成できましたか？ (SA)



Q あなたの来場の目的は？ (SA)

来場の目的は？	2024	2022
新製品、技術の全般的な情報収集	47.1	41.6
製品購入を目的とした情報収集	14.1	18.4
市場への一般的興味	13.2	13.4
出展社との技術的交流	11.6	13.4
競合他社の情報収集	10.6	10.6
主催者企画への参加	3.4	2.6
合 計	100.0	100.0

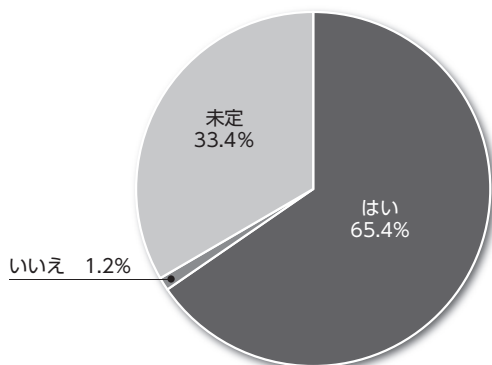
Q 参考になった企画展示は？ (SA)

企画展示名	割合 (%)
2024グッドパッケージング展	34.2
2024木下賞受賞作品展	20.5
パッケージデザインパビリオン	15.3
アジアスター/ワールドスター賞受賞作品展	7.9
CLOMAパビリオン	6.0
Packaging Academia	4.7
【学生向けWebサイト】 包装の世界に飛び込もう！ 意外と知らないその魅力とは？	3.7
出展社インデックスコーナー	2.5
パッケージング・マルシェ	2.0
知的財産無料相談コーナー	1.4
JPIブランドオーナー企業 「包装の取り組み」ポスター展示コーナー	1.3
包装相談所 (Q&Aコーナー)	0.5
合 計	100.0

Q 参考になったセミナーは？ (SA)

セミナー名	割合 (%)
基調講演	16.0
出展社による最新包装技術セミナー	15.4
グローバルパッケージングシンポジウム	14.2
包装力向上セミナー	13.6
30回記念講演	9.4
パッケージデザインセミナー	9.3
テクニカルセミナー	8.1
グローバルセミナー	4.8
2024パッケージングフォーラム	4.7
Join Sweden スウェーデン包装イノベーションセミナー	3.7
ジャーナリストによる「TOKYO PACK 2024」のミッドコロ・ワクワクセミナー	0.8
合 計	100.0

Q 次回(2026年10月14日(水)~10月16日(金)) も来場をご希望されますか？ (SA)



併催・関連行事

特別企画展示

2024グッドパッケージング展

会 場 東6ホール

当協会の主催で毎年開催している日本パッケージングコンテストの入賞作品を一堂に展示しました。展示される作品は、技術・デザイン・環境・アイデア・適正包装面等、広範囲に及び厳正な審査をクリアした我が国最高水準のパッケージです。



2024木下賞受賞作品展

会 場 東6ホール

本賞は、当協会第二代会長故木下又三郎氏の包装界に対する多年の功績を記念して創設された顕彰制度で、毎年その年度において、①包装の研究・開発に顕著な業績をあげたもの、②包装の改善・合理化に顕著な業績をあげたもの、③包装の新規分野創出に顕著な業績をあげたものに対して授与されます。

会期初日（10月23日（水））のウェルカム・レセプションの会場にて、2024木下賞の表彰式が執り行われました。



出展社インデックスコーナー

会 場 東1・4・5・6ホール

展示会場の出入り口付近に、別途希望社によるメインブースへの誘導サインとなる「出展社インデックスコーナー」を設置しました。双方のブースを展開することにより、来場者は求める情報をピンポイントに収集でき、時短かつ効率的に視察も可能となり、また、出展情報の見落としなど、来場者との機会損失を防ぐ環境を用意しました。



パッケージング・マルシェ

会 場 東3・4・5・6ホール

TOKYO PACKへ初めて出展される企業との出会いの場、「パッケージング・マルシェ」を開設しました。東3ホール、東4・5と東5・6ホール中央部柱周りに設置しました。通常出展よりも小間料金や装飾費用などのコストや手間などを軽減し出展できるため、包装産業向けの新製品発表やマーケティングの場として、そして国内外の包装関係者との交流・提案の場としても活用いただきました。



出展社一覧（50音順・敬称略／合計20社・団体）

(株)アンバー	(株)大竹製作所	オーミケンシ(株)	(有)オフィス・モンド
川口合成(株)	感性AI(株)	(有)工藤樹脂工業	(株)光彩
(株)三景	J.R.M Corporation Limited	柴田科学(株)	シンフォニアテクノロジー(株)
(株)ソフトウェア・トゥー	大昭和印刷紙業(株)	TAKUMIdesign	多田プラスチック工業(株)
(株)東京理工舎	日本化工塗料(株)	(株)プロテリアルプレジジョン	一般財団法人ボーケン品質評価機構

特別企画展示

パッケージデザインパビリオン

会場 東3ホール

運営 (公社)日本インダストリアルデザイン協会

協賛 (公社)日本パッケージデザイン協会、日本デザイン事業共同組合、日本弁理士会、
(公社)日本グラフィックデザイン協会、NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構

商品の顔ともいわれるパッケージデザインが持つ重要性は、商品を引き立たせて、売り上げに直結するマーケティングの観点からも、年々高まりをみせています。パッケージデザインパビリオンでは、「デザイナーと企業との出会いの場」をテーマに、付加価値のある新しいパッケージデザインの発見、販売力向上のためのヒントを一堂に紹介しました。今回は医療や福祉関連の包装、機器、UI/UXなどのデザインをテーマにした「メディカルエリア」を新設しました。

また、デザイナーとの相談をスムーズにおこなっていただくための共通シート「パッケージデザイン問診票」も用意しました。

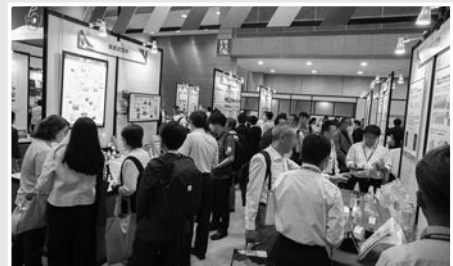
出展社一覧 (50音順・敬称略／合計33社・団体)

(株)アイディーネット	アイプラスデザイン(株)	aratro	アルテアエンジニアリング(株)
アルテサーノ・デザイン合同会社	ARUPaPa(株)	(株)MDDクリエイティブ	(有)オグラプリント
特定非営利活動法人カラーユニバーサルデザイン機構	KO DESIGN	佐野デザイン事務所	(株)サンデザインアソシエーツ
(有)シーダブリュエス	(株)シャーク・ジャパン	(株)スタジオエワン	ダイナコムウェア(株)
TANK(株)	(株)デザインフォース	(公社)日本インダストリアルデザイン協会	(公社)日本グラフィックデザイン協会
日本デザイン事業協同組合	(公社)日本パッケージデザイン協会	(公社)日本パッケージデザイン協会 調査研究委員会	日本弁理士会
P.K.G.Tokyo(株)	(株)ブラグ	(株)ぷらすU.	(株)ヘルメス
(株)ボンドクリエイティブ	(株)YAOデザインインターナショナル	(株)横浜リテラ	(株)ラジアン
レガン(株)			

CLOMAパビリオン

会場 東6ホール

近年、プラスチックごみによる海洋汚染により私たちの生活環境や生態系、漁業、観光業などへの重大な影響が懸念されています。この問題の解決に向けて、業種を超えた幅広い関係者の連携を強めイノベーションを加速するためのプラットフォームとして、2019年1月に「クリーン・オーシャン・マテリアル・アライアンス (CLOMA)」が設立されました。CLOMAパビリオンでは、サプライチェーン全体で資源循環を促す社会システムの構築など、さまざまな取り組みを進めるCLOMAの活動や今後の展望についてご紹介しました。また会員各社・団体からは、海洋プラスチックごみ問題の解決に資する製品・サービス・ソリューションなどをご提案いただきました。



出展社一覧 (50音順・敬称略／合計23社・団体)

RNスマートパッケージング(株)	(株)浅野研究所	味の素(株)	(株)ウエストワン
梅田真空包装(株)	キョーラク(株)	クリーン・オーシャン・マテリアル・アライアンス(CLOMA)事務局	グンゼ(株)
(株)コーレンス	シグマ紙業(株)	シンテゴンテクノロジー(株)	水性フレキシ促進協議会
星光PMC(株)	東都成型(株)	NISSHA(株)	日本コパック(株)
公益財団法人日本環境協会エコマーク事務局	(株)パッププラス	福島印刷工業(株)	(株)平和化学工業所
北海製罐(株)	三菱電機(株)	レンゴー(株)	

特別企画展示

パッケージング・イノベーション・アワード

会 場 10/24(木) 11:15-12:30/東6ホール

ダウ社が主催する、パッケージング・イノベーション・アワードの表彰式が、TOKYO PACK 2024にて執り行われました。アジア太平洋地域初開催となるこの表彰式では、各賞の表彰と共にダイヤモンド賞のファイナリストが発表されました。



アジアスター賞／ワールドスター賞受賞作品展

会 場 東6ホール

APF (アジア包装連盟：1967年創設) およびWPO (世界包装機構：1968年創設) はどちらも日本で創設された非営利の国際非政府組織です。今回、それぞれが主催するパッケージの国際コンテスト、ワールドスター、アジアスターの受賞作品の一部を展示し、世界の包装の最新トレンドを紹介しました。



Packaging Academia

会 場 東1ホール

TOKYO PACK 2024では初の企画となる、「包装」をテーマとする産学連携のコミュニティ「Packaging Academia」を開催しました。大学等教育機関が持つ最先端の技術・情報等のシーズと、来場者のニーズを掛け合わせ、包装産業の一層の活性化を促進することを目的としたもので、学生と包装関係者との産学連携を通して、新たな気付きが生まれ、その萌芽を糧にしてイノベーションが促進されるなど、多くの交流が生まれました。

出展校一覧（敬称略／合計4校）

東京科学大学（2テーマ）	日本女子大学	東京農工大学	明治大学
--------------	--------	--------	------



包装の世界に飛び込もう！意外と知らないその魅力とは？

学生向けWebサイト

学生の皆様に包装産業の魅力を感じていただくために、Webサイトを立ち上げました。本サイトは包装の役割等をご紹介するとともに、「暮らしのアイデアを形に、生活を豊かに便利にする包装」、「包装なくして商品は届かない、エッセンシャルな段ボール包装」、「未来の生活・文化を創ろう、ひらめきを具現化する包装機械」、「包装が地球を救う、サステナビリティパッケージング」のそれぞれの分野について、より深く興味をもっていただけるような情報を紹介しました。併せて学生の皆様との交流を希望する出展社のリクルートサイト一覧ページも立ち上げました。

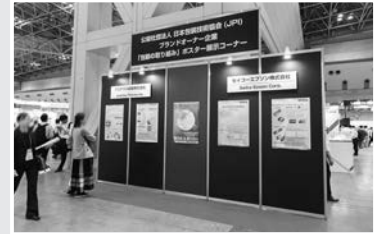


特別企画展示

JPIブランドオーナー企業「包装の取り組み」ポスター展示コーナー

会場 東1・2ホール

世の中に溢れる、食品・医薬化粧品・トイレタリー・電気機器・雑貨等の商品が、包装に至るまでいかにブランドオーナーが環境配慮やユニバーサルデザインなどに細心の研究・試作を行っているかは、残念ながら一般的には知られていません。このコーナーでは、「包装」における企業の取り組みを紹介し、社会と包装の関わり・使命を理解して頂くことを目的に開設しました。



知的財産 無料相談コーナー

会場 東3ホール パッケージデザインパビリオン内

知的財産のプロである弁理士が、意匠や商標、発明や著作物などの知的財産保護、リスク回避を踏まえ、来場者の商品開発に関して無料相談コーナーを開設しました。展示ブースによる弁理士の活動の紹介、個別発明相談のほか、日本弁理士会意匠委員会での研究成果のプレゼンテーションも実施しました。



包装相談所 (Q&Aコーナー)

会場 東4ホール

来場者の包装に関する課題について、包装のスペシャリストと無料相談できるコーナーを開設しました。コスト削減への対応や環境配慮対応、商材にマッチした包装材料や包装機械の相談、包装のロングライフ化・包装設計手法に関する問い合わせ、販売促進の強化や最新技術・トレンドの紹介など、連日多岐にわたる相談が寄せられました。また、実際の包装商品を持ち込み包装相談所に立ち寄った来場者も多くお越しいただきました。



基調講演

会 場 東6ホール A・B会場

開催日 10月23日(水)

聴講者総数 1,088名(事前登録)



世界は膨大な課題に直面しています。その中でも特に重要なものは、気候変動、環境破壊、資源の枯渇、グローバリゼーション、人口増加、そして人口動態の変化です。

今回の基調講演では、国内外より包装産業を牽引するキーパーソンをお招きし、その課題に対し世界各国の包装にかかる法規制や政策、環境・リサイクル対応、包装技術の最新トレンド、そして世界各国における包装の課題や未来について、全5セッションにて講演いただきました。

10月23日(水) A会場

10:40~11:25	プラスチックに係る資源循環の取組をはじめとした資源循環経済政策について 経済産業省 GXグループ 資源循環経済課 課長補佐 (容器包装リサイクル・食品リサイクル担当) 岡田 時房 氏 
-------------	---

10月23日(水) B会場

10:15~11:05	フレキシブルパッケージ ー米国の軟包装業界の現状とイノベーションを推進する法規制ー アムコア・フレキシブルズ チーフ・テクノロジー・オフィサー 米国軟包装協会(FPA) 会長 ウィリアム・ジャクソン 氏
11:25~12:15	未来のパッケージング：サステナビリティを推進する世界の最新技術とトレンド 国際包装プレス連盟(IPPO) 会長 リンディ・ヒューソン 氏
12:35~13:25	グローバルなパッケージデザイン規制とサステナビリティの最新トレンド 世界包装機構(WPO) 副会長 (サステナビリティ&セーフフード) ネリダ・ケルトン 氏
13:40~14:30	アジアにおける包装の未来、その最新動向と課題とは アジア包装連盟(APF) 会長 ジョセフ・ロス 氏



セミナー

グローバルパッケージングシンポジウム

会 場 東6ホール B会場

開催日 10月23日(水)

聴講者総数 215名(事前登録)

TOKYO PACK 2024のグローバルセミナーのシンポジウムでは、米国軟包装協会(FPA)の会長をお招きし、国内を代表する包装資材・容器、包装機械メーカーのリーダーと、包装の未来や課題、海外及び日本の包装業界の進むべき道について熱く議論を交わしました。



10月23日(水)

14:50~16:35	包装と包装廃棄物の世界的な規制にどう対応するか？
	株式会社 パッケージング・ストラテジー・ジャパン 取締役社長 コーディネーター：森 泰正 氏
	米国軟包装協会(FPA) 会長 アムコア フレキシブルズ チーフ テクノロジー オフィサー パネリスト：ウィリアム・ジャクソン 氏(録画出演)
	TOPPAN株式会社 常務執行役員 生活・産業事業本部 グローバルパッケージ事業部長 トッパンUSA社長 パネリスト：立脇 雅彦 氏
	Kuraray EVAL Europe テクニカル サービス ディレクター パネリスト：ヴァウト・ルイテン 氏
	株式会社 細川洋行 専務取締役 営業本部長 兼 技術本部長 パネリスト：吉留 忠宣 氏
	トタニ技研工業株式会社 シニアアドバイザー パネリスト：植木 昇 氏

グローバルセミナー

会 場 東6ホール B会場

開催日 10月24日(木)

聴講者総数 277名(事前登録)

グローバルセミナーでは、世界を牽引する2社による講演をいただきました。R-pac Europeのセッションでは、進化する「コネクテッド・コンシューマー」に焦点を当て、コネクテッド・パッケージングやコネクテッド・プロダクトが現代の消費者行動において担っている役割を紹介いただきました。また、世界を代表する化学メーカーであるダウのセッションでは、サステナブルな包装の最新トレンドを紹介いただきました。



10月24日(木)

10:15~11:00	進化するコネクテッドコンシューマー、そのトレンドとイノベーション
	r-pac Europe グローバル・ダイレクター パートナーシップ&ビジネス・ディベロップメント、コネクテッド マーチャンダイズ 元Amazonシニア パートナー マネージャー グネリ・ドゥージェ 氏
12:30~13:00	サステナブルな包装の最新トレンド
	ダウ アジア太平洋地区 R&D/TS&Dディレクター ポリエチレン事業部 ウー・チャン 氏

セミナー

Join Sweden スウェーデン包装イノベーションセミナー ～SDGs先進国スウェーデンによる将来を見据えた包装／包装技術～

会 場 東6ホール B会場 開催日 10月24日(木) 13:30～16:30

聴講者総数 168名(事前登録)

包装業界を取り巻く世界共通の課題にいち早く取り組むスウェーデンより、最新のソリューションや具体的な取り組みをご紹介します。
(協催：Business Sweden(スウェーデン大使館商務投資部))



10月24日(木)

13:30～13:35	開会のご挨拶 Business Sweden 商務参事官 カーステン・グロンブラード 氏
13:35～13:45	バイオベース経済への転換をリードするスウェーデン Business Sweden マテリアル部門長 ミシャイル・パゴウニス 氏
13:45～13:55	欧州における未来の包装規制をトラッキング ～その影響にどう取り組むか RISEスウェーデン国立研究所 カスタマーリレーション部長 トーマス・アンダーソン 氏
13:55～14:15	ホルメン ～ 森を育む技術 ホルメン シニアセールスマネージャー ヨーハン・グラノーヌ スステナビリティ ディレクター 橋本 康二 氏
14:15～14:25	2Dから3D包装へ移行する上で今後の課題 RISEスウェーデン国立研究所 カスタマーリレーション部長 トーマス・アンダーソン 氏
14:25～14:40	エコヘリックス：森林発のサステナブル包装コーティング Ecohelix CEO兼創業者 ペトリ・オイノネン 氏
14:40～14:55	リサイクル可能な繊維由来のキャップとその未来 Blue Ocean Closures CEO ラース・サンドバーク 氏
休憩 (10分)	
15:05～15:15	包装紙の耐湿性を高める新しい可能性 RISEスウェーデン国立研究所 包装システムシニアリサーチマネージャー アストリッド・グラセナップ博士
15:15～15:45	持続可能な未来を目指して：紙容器から考える脱炭素・資源循環 日本テトラパック株式会社 マーケティングマネージャー 一柳 亮 氏 サステナビリティディレクター 大森 悠子 氏
15:45～15:55	段ボール包装をEコマース用途向けにどう最適化するか RISEスウェーデン国立研究所 包装システムシニアリサーチマネージャー アストリッド・グラセナップ博士
15:55～16:10	革新的な包装材料とソリューションを通じて持続可能性を向上 Nefab 東アジア副社長 ヤーン・メイシンガー 氏
16:10～16:15	閉会のご挨拶 Business Sweden

30回記念講演

会 場 東6ホール A会場

開催日 10月23日(水)～25日(金)

聴講者総数 515名(事前登録)

今回で30回目の節目となるTOKYO PACKを記念して、様々な分野でご活躍される3名の著名人をお招きしました。

ECやSNS利用の高まりにより、商品パッケージそのものも多様化しています。そのような中で、パッケージも含めた「売れるモノづくり」とは何なのか、商品のパッケージがこれらの価値観にどのように対応すべきか、そして、人工知能の最先端の状況を紹介いただき、ChatGPTのような生成AIが人類にどのような未来をもたらすか、それぞれ具体的に解説いただきました。



10月23日(水)

15:45～16:45

消費動向からみる、これからの売れるモノづくり～効果的なパッケージとは

有限会社 インフィニティ 代表取締役 牛窪 恵 氏



10月24日(木)

15:45～16:45

今、注目を浴びる「Z世代」の消費性向とパッケージへの示唆

芝浦工業大学 教授 原田 曜平 氏



10月25日(金)

12:35～13:35

脳とAIの未来

東京大学 薬学部・教授 池谷 裕二 氏



セミナー

出展社による最新包装技術セミナー

会場 東3ホール C会場 開催日 10月23日(水)～25日(金)
東6ホール F会場

聴講者総数 1,498名(当日受付・先着順)

展示ブースだけでは伝えきれない出展社の新製品・技術・サービス等の詳細について全25セッションのセミナーを開催しました。



23日(水) F会場	
10:30 } 木材パルプ使用0%の紙パッケージ 最新情報 11:00 株式会社 クラウン・パッケージ 社長付 営業企画室 室長 八木野 徹 氏	13:30 } 大成ラミックが提供する、液体充填業務の悩みを解決するクラウドサービスのご紹介 14:00 大成ラミック株式会社 マシンエンジニアリング部 マネージャー 大橋 由弘 氏
11:30 } フィルム包装バリア性評価 酸素・水蒸気透過率測定装置の概要 12:00 三洋貿易株式会社 ライフサイエンス事業部 科学機器部 中川 裕介 氏	14:30 } 高いバリア性および遮光性を有する機能性フィルムの紹介とその展開 15:00 大日本印刷株式会社 Lifeデザイン事業部 ビジネスクリエイションセンター プロダクト開発本部 プロダクト開発1部 部長 高石 優太 氏
12:30 } Reliability 13:00 Valco Melton Japan 株式会社 Sales Manager アンディ・キャレル 氏	15:30 } 容器包装HACCPの本質を考える 16:00 日本規格協会ソリューションズ株式会社 審査登録事業部 主任審査員 横尾 一好 氏
C会場	
14:30 } 食の安全とコスト低減、15分で結果が出る微生物迅速検査法のご紹介 15:00 アンリツ株式会社 インフィビスカンパニー グローバル事業推進本部 プロダクトマネージメント部・参与 田沼 敦郎 氏	15:30 } 輸送試験の課題と解決に向けて・最新の試験規格の紹介 16:00 IMV株式会社 機械設計 係長 萬井 公一 氏

24日(木) F会場	
10:30 } サステナブルな包材設計を可能とする機能性材料とソリューションの紹介 11:00 DIC株式会社 パッケージ技術本部 サステナソリューション技術グループ グループマネージャー 木場 勝平 氏	13:30 } 持続可能な未来に向けたセルロース製品 14:00 レンゴー株式会社 化学品・セルロース商品開発本部 副本部長 杉山 公寿 氏
11:30 } 食品衛生法 ポジティブリスト制度の動向と食品接触材料安全センターの活動 12:00 一般財団法人化学研究評価機構 食品接触材料安全センター 企画調整室 梶原 健世 氏	14:30 } 環境サステナビリティの高いフィルム製膜ソリューション 15:00 株式会社 イリス ウインドミューラー&ヘルシャー ナンドクマール・メトカー 氏
12:30 } EU、中国におけるFCM規制の更新動向 13:00 テュフ ラインランド ジャパン株式会社 製品事業部 ソフトライン&ハードライン セールスエグゼクティブ 松本 貴章 氏	15:30 } 製造工場における最先端の物流完全自動化技術 16:00 E80グループジャパン合同会社 ゼネラルマネージャー 竹山 康宏 氏
C会場	
14:30 } パッケージの高付加価値化に寄与するEBインキと 15:00 トップコート 東洋インキ株式会社 技術本部RC・油性技術部第2G 武井 希 氏	15:30 } パッケージ印刷での最新絵柄色管理の自動化 16:00 株式会社 プロスパーククリエイティブ 代表取締役 川端 秀樹 氏 技術アドバイザー 木島 明良 氏

25日(金) F会場	
10:30 } サステナブル・フィルムとリサイクルとしてのデジマーク 11:00 WIPAK LTD WIPAK 取締役 ヘルミネン・ピーア 氏	13:30 } 改正食品衛生法の対応と環境配慮の動向～軟包装のトレンド～ 14:00 軟包装衛生協議会 常務理事 逸見 るみ子 氏
11:30 } ヤマハの超音波ヒートシール検査機 ULTRASONICA® 12:00 ヤマハファインテック株式会社 FA事業企画部 奈良 晃寛 氏	14:30 } 容器・包材コスト、正確に把握されていますか? SDGs時代に最適な運用方法とは 15:00 住商グローバル・ロジスティクス株式会社 マキシコン事業部 今井 啓啓 氏
12:30 } サステナブル社会の実現へ、SXパッケージの挑戦 13:00 TOPPAN株式会社 生活・産業事業本部SX推進センター長 川又 一浩 氏	15:30 } 設備保全DX!現場で設備トラブルが減らない理由とその対策 16:00 株式会社 M2X 代表取締役 岡部 晋太郎 氏
C会場	
13:30 } これまでの常識を覆す!アルミ包装対応の金属検出機のご紹介 14:00 新東工業株式会社 事業推進本部 テクノアイ事業グループ・マネージャー 牧野 良保 氏	15:30 } 解析ソフト「SML6」を用いた化学物質の 16:00 溶出シミュレーションの事例とその活用方法について 一般財団法人化学研究評価機構 高分子試験・評価センター 試験・評価課 衛生・化学物質安全性試験担当課長 渡辺 一成 氏
14:30 } HPデジタル印刷技術がもたらす革新 15:00 株式会社 日本HP デジタルプレス事業本部 インダストリアルセールス本部 ラベル・パッケージ営業部 部長 永島 孝也 氏	

パッケージデザインセミナー

会 場 東3ホール C会場

開催日 10月23日(水)～25日(金)

聴講者総数 859名(当日受付・先着順)



パッケージデザインパビリオン出展社より、パッケージにおけるデザインの重要性を解説するセミナーを全11セッション開催しました。

10月23日(水)

10:30～11:00	商品パッケージは「ブランディング」から始める レガングループ (レガン株式会社・株式会社 ボンドクリエイティブ、株式会社 デザインフォース) 代表取締役 森 孝幹 氏
11:30～12:00	P.K.G.Tokyoの「パッケージから始めるブランディング」 P.K.G.Tokyo株式会社 中澤 亜衣 氏
12:30～13:00	語り上手なパッケージデザイン 株式会社 アイディーネット 代表取締役 福本 徹 氏
13:30～14:00	エコ・サステナブルデザインを活用した新しいマーケット 佐野デザイン事務所/sanodesign 代表 佐野 正 氏

10月24日(木)

10:30～11:00	SDGsとパッケージデザインの関わり 公益社団法人日本パッケージデザイン協会 調査研究委員会 世代を覗くパッケージ分科会リーダー 株式会社 インターブランドジャパン 清野 泰輔 氏
11:30～12:00	インバウンドマーケットに響くクリエイティブ SGK Japan (株式会社シャーク・ジャパン) マネージング・ディレクター 中村 玲子 氏
12:30～13:00	機器のプロダクトデザインとUI/UX アルテサーノ・デザイン合同会社 代表 吉田 晃永 氏
13:30～14:00	意匠権で差をつける：パッケージデザインの保護と活用法 日本弁理士会(JPAA) 意匠委員会 羽鳥国際特許商標事務所 副所長・弁理士 羽鳥 慎也 氏

10月25日(金)

10:30～11:00	多様な色覚に対応したCUD配色のパッケージデザインの事例とポイントについて NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構 CUDディレクター 伊賀 星史 氏
11:30～12:00	AI予測モデルで瞬時に容器包装開発シミュレーション アルテアエンジニアリング株式会社 技術本部 テクニカルマネージャー ピエトロ・ベッロージ 氏
12:30～13:00	AIが変えてゆく、パッケージデザインの作り方と商品企画（最前線） 株式会社 プラグ 代表取締役社長 小川 亮 氏

セミナー

テクニカルセミナー

会 場 東5ホール E会場

開催日 10月23日(水)～25日(金)

聴講者総数 1,455名(事前登録)

これだけは押さえておきたい実務にすぐ役立つ包装基礎知識に関するセミナーを全16セッション開催しました。



10月23日(水)

10:15～11:00	Eコマースを含めた流通業界を取り巻く物流の課題と展望 技術士包装物流会 生産ロジスティクス研究所 代表 青木 規明 氏
11:20～12:05	欧州市場での循環型ポリマー利用の現状と日本の対応 日本包装コンサルタント協会 住本 充弘 氏
12:25～13:10	オハヨー乳業の包装視点遍歴と新たな挑戦 日本包装専士会 オハヨー乳業株式会社 松井 幸一郎 氏
13:30～14:15	包装で改善する2024年問題 日本包装管理士会 東北ウエノ 鈴木 雅彦 氏
14:35～15:20	食品包装における品質保持の基礎知識と最新動向 ～食品ロス削減のために包装でできること～ 日本包装コンサルタント協会 野田治郎技術士事務所 代表 野田 治郎 氏
15:40～16:25	包装業界を取り巻く法規について 技術士包装物流会 成田 淳一 氏

10月24日(木)

10:15～11:00	貨物試験(Z0200)の変遷について ～改正ポイントと問題点及び各試験(振動、落下、圧縮)間についての類似性 日本包装専士会 石塚包装設計・開発事務所 石塚 義夫 氏
11:20～12:05	バイオプラスチック ～その特性と容器包装での使用例～ 日本包装コンサルタント協会 大西 敏行 氏
12:25～13:10	コンビニ中食容器包装の環境対応 日本包装専士会 三菱商事パッケージング株式会社 佐藤 久朗 氏
13:30～14:15	プラスチック成型の基礎知識と最新技術動向 技術士包装物流会 堀内 康夫 氏
14:35～15:20	環境問題対応としての包装設計の在り方(発泡スチロールの場合) 日本包装管理士会 古井 真夫 氏

10月25日(金)

10:15～11:00	海外駐在員が見た日本の包装と今後の課題 日本包装コンサルタント協会 小林 光 氏
11:20～12:05	医薬品のサプライチェーンマネジメントについてー医薬品の適正流通(GDP)ガイドラインの概要ー 日本包装管理士会 山田包装管理士事務所 山田 孝志 氏
12:25～13:10	段ボール包装の設計と最新動向 日本包装管理士会 井上包装管理士事務所 井上 伸也 氏
13:30～14:15	「完璧になった！」最新のヒートシール技法 技術士包装物流会 菱沼技術士事務所 菱沼 一夫 氏
14:35～15:20	包装における紙素材の特徴と可能性 日本包装専士会 日本製紙株式会社 野田 貴治 氏

2024パッケージングフォーラム

会 場 東6ホール B会場

開催日 10月25日(金)

聴講者総数 274名(事前登録)

2024パッケージングフォーラムでは、2024日本パッケージングコンテストでジャパンスター賞に入選された3社により、入賞作品の開発経緯や製品特性等の研究成果を紹介いただきました。

日本パッケージングコンテストは包装におけるデザインからロジスティクスに至るまでのその年の包装の最高峰と優秀群を決定するもので、毎年開催しています。



10月25日(金)

10:30~10:55	脱ブラ・減ブラ・紙化の現状と課題 日本紙パルプ商事が提案する紙化パッケージの可能性 日本紙パルプ商事株式会社 紙化ビジネスグループ グループ長 熊木 正視 氏
11:00~11:25	国内再生プラスチックを活用した衣類用柔軟剤容器の開発 ライオン株式会社 江口 晴登 氏
11:30~11:55	お防災 防災ギフトで地域振興と災害に強い社会の実現を目指す 大日本印刷株式会社 Lifeデザイン事業部 ビジネスクリエイションセンター サービス開発本部 プランニング第1部第3G 鹿田 卓弘 氏

ジャーナリストによる『TOKYO PACK 2024』のミドコロ・ワクワクセミナー

会 場 東4ホール D会場

開催日 10月24日(木)~25日(金)

聴講者総数 86名(事前登録)

コロナパンデミックを経て、これまでの日常は大きくまた急速に変化しています。とくに包装の機能やデザインに関するユーザーニーズは多様化が急速に進んでおり、世界最高水準である日本のユーザビリティに富んだパッケージは、世界各国より更なる注目を集めています。本セミナーでは、『TOKYO PACK 2024』の出展社を事前に取材し、ジャーナリストとして独自の視点で日本の包装技術に関する最新トレンド、ミドコロを解説いただきました。



10月24日(木)・10月25日(金)

10:30~11:30	ジャーナリストによる『TOKYO PACK 2024』のミドコロ・ワクワクセミナー ジェイパックワールド株式会社 代表取締役社長 宝坂 健児 氏
-------------	---

サービス活動・プロモーション活動

サービス活動

包装相談所(Q&Aコーナー)【東6ホール会場内】

包装に関する課題やより詳細な製品情報などについて、包装のスペシャリストと無料で相談できるQ&Aコーナーを用意しました。

WEB相談メール

本展Webサイトを通じて、来場者が出展社に対しサンプル・資料請求やアポ取り、技術的な相談などができる「WEB相談メール」を用意しました。

パッケージソリューションシート(PSシート)

出展社との相談を効率的に行うため、来場者の企業概要や包装に対する課題・要望などについて記入いただく共通シート「パッケージソリューション(PS)シート」を用意しました。

パッケージデザイン問診票

デザイナーとの相談をスムーズに行っていただくための共通シート「パッケージデザイン問診票」をパッケージデザインパビリオンにて用意しました。

会場マップの配布

各ホール出入口付近にワゴンを設置し、会場マップを配布しました。

プレスルーム【東1ホール】

本展のニュースリリースや会期中毎日更新する公式フォトをダウンロードできるプレスルームを国内報道関係者向けに用意しました。

インターナショナルラウンジ【東1ホール】

海外出展社・来場者・プレスの方々を対象に通訳やWi-Fi等のサービスが利用できるインターナショナルラウンジを用意しました。



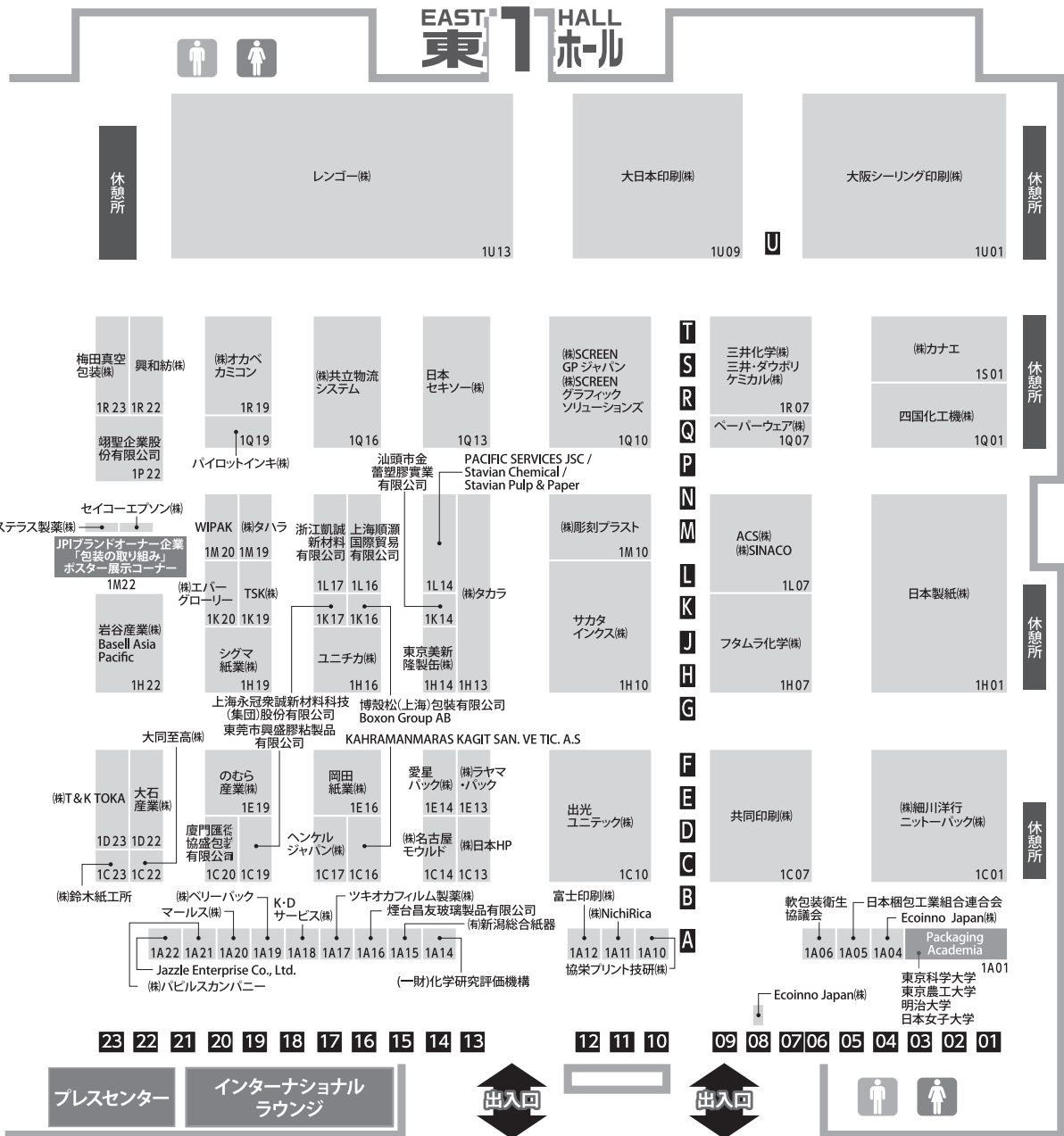
プロモーション活動

公式Webサイト	出展社情報の検索、来場事前登録の受付、セミナー事前登録の受付など、様々なコンテンツを用意しました。
オンライン配信セミナー	会期中開催した一部のセミナーをオンライン配信セミナーとして期間限定で公開しました。
メールマガジン	前回・前々回来場者(約8万名)に対し、複数回にわたり、メールマガジンを発行し、来場促進活動を実施しました。
来場案内状	出展社、関連団体、主催者配布分として、約100万枚の来場案内状を作成、配布、DM発送を行い、来場促進活動を実施しました。
記者発表会	2024年2月・8月の2回にわたり記者発表会を実施し、関連業界約100紙誌以上への記事掲載、会場取材の誘致を広く依頼しました。
専門紙誌・雑誌・テレビ局などへのPR活動	国内外の関連業界専門紙誌、雑誌への広告掲載をはじめ、テレビ局などにも来場誘致に向けた積極的なPR活動を実施しました。
Facebookページ	本展公式Facebookページにて、開催概要の告知や出展社の紹介を行いました。
TOKYO PACK News	TOKYO PACK NewsをJPI会員をはじめ、主要ユーザー層に対し複数回発行しました。

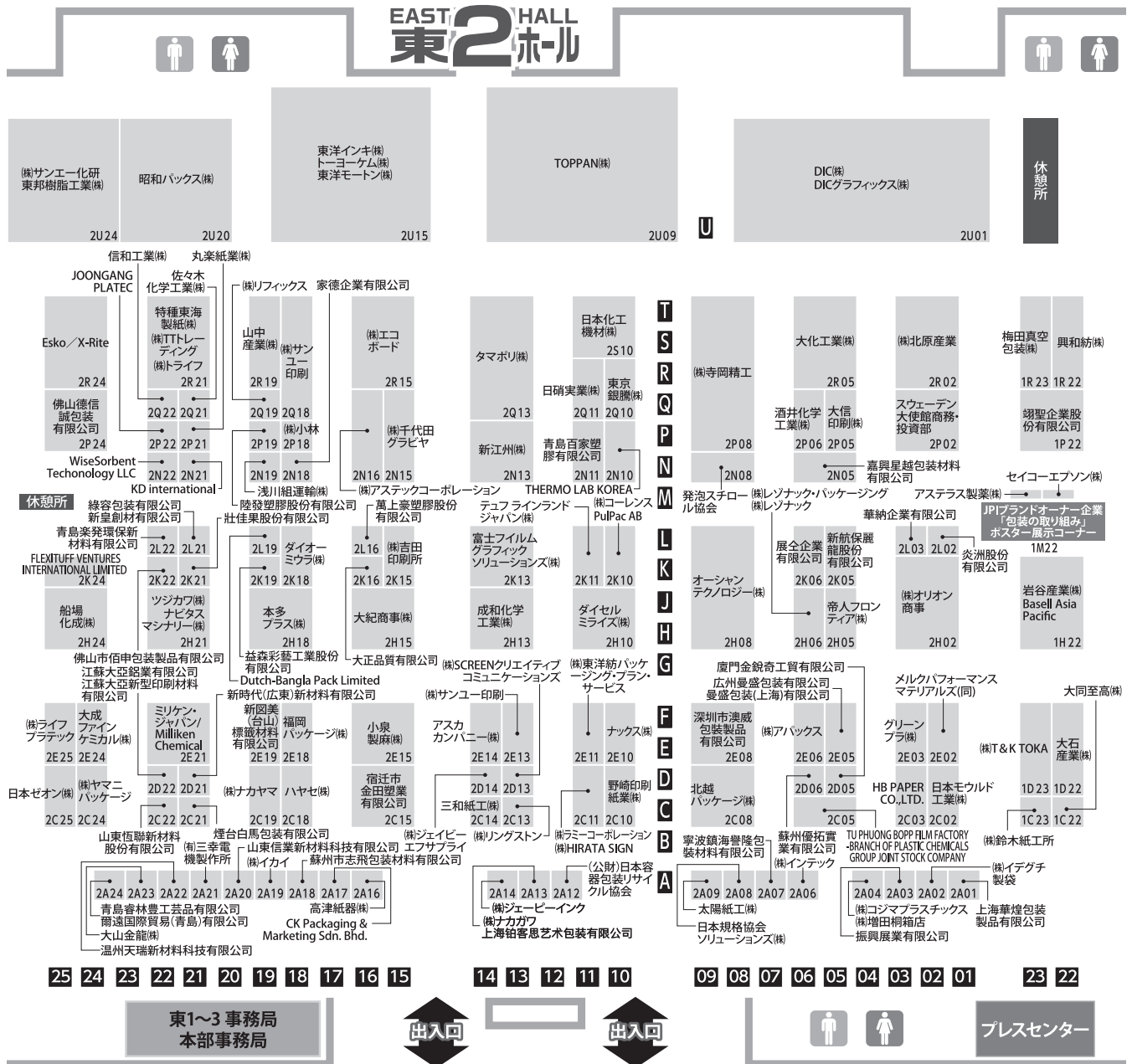
TOKYO PACK 2024 記事掲載媒体一覧 <媒体名50音順・敬称略>

CARTON・BOX	EventBiz	JA全農	J PACK WORLD
MICE Japan 2024	板紙・段ボール新聞	菓子食品新聞	紙之新聞
健康産業新聞	産経新聞	紙業新報	紙業タイムス
酒類・食品News&解説	食品新聞	食品包装	食肉通信
食料新聞	新聞之新聞	製菓製パン	段ボール事報
東京菓子ジャーナル	東京石鹸商報	東商新聞	日刊紙業通信
日刊工業新聞	日用品化粧品新聞	日本設備工業新聞	日本包装学会誌
バックアンドボックス	パンニュース	フィルム・ニュース	フォームタイムス
包装タイムス	包装ニュース	麺業新聞	油業報知新聞油脂版
輸送新聞	PKN Packaging News		

会場マップ



会場マップ



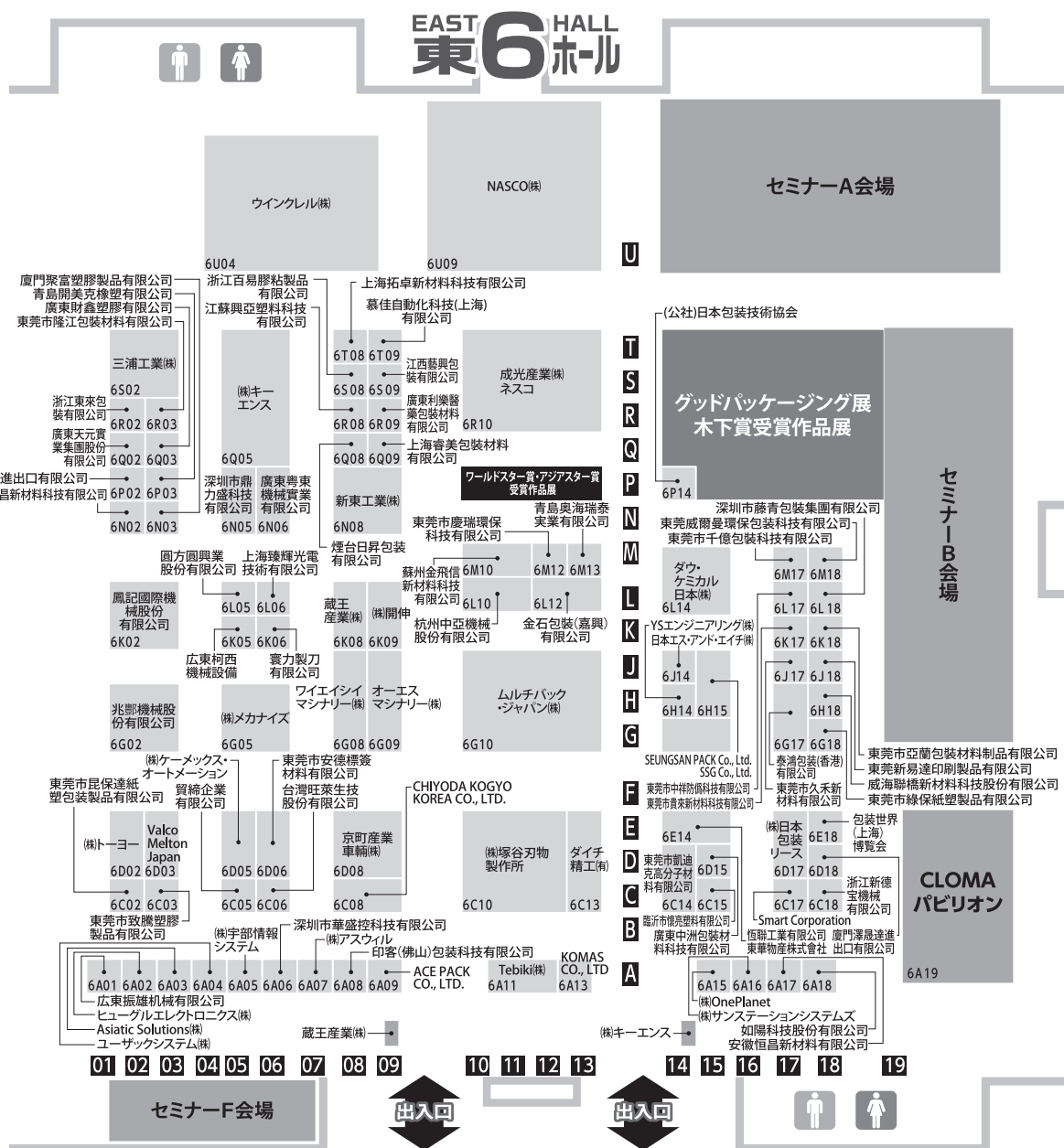


会場マップ





会場マップ



出展社一覧

出展社名	小間番号
あ	
㈱アイ・イーエス	3H01
IMV(株)	4A21
愛星パック(株)	1E14
アイデックス(株)	5G23
浅川組運輸(株)	2N19
㈱アサヒフレックス	3H02
Asiatic Solutions(株)	6A03
アジア包装連盟	5A17
㈱アスウィル	6A07
アスカカンパニー(株)	2E14
㈱アステックコーポレーション	2N16
㈱アパックス	2E06
アムンゼン(株)	5G05
アルゼンチン包装協会	5A20
アルテック(株)	5L08
アルマーク(株)	4C10
アンリツ(株)	5U23
E80グループジャパン合同会社	5C15
イーデーエム(株)	4U17
イートリム合同会社	3A03
㈱イカイ	2A19
イグス(株)	5R21
㈱イデグチ製袋	2A02
出光ユニテック(株)	1C10
㈱イメージ・マジック	5C24
㈱イリス	3H15
㈱岩寄紙器	3A07
岩谷産業(株)	1H22
㈱インターナショナル三興	4D22
㈱インテック	2A06
Valco Melton Japan	6D03
WIPAK LTD	1M20
㈱ウイル	4N13
ウインクルレル(株)	6U04
ウインドミューラー&ヘルシャー	3H15
ウエノ(株)	3H05
㈱ウチダテクノ	3K02
内田洋行グローバル(株)	3K02
㈱宇宙情報システム	6A05
梅田真空包装(株)	1R23
㈱A&Cサービス	4C21
エイワ機工(株)	5J08
㈱エー・アンド・ディ	5K11
ACS(株)	1L07
㈱エーティーエー	5D21
AVフレキシロジック	3H15
㈱エクシール	4Q13
㈱エクト	5A11
Ecoinno Japan(株)	1A04
エコスリージャパン(株)	3G17
㈱エコボード	2R15
㈱エスケイセールス	5A04
エスコグラフィックス(株)	2R24
エックスライト社	2R24
㈱エバークローリー	1K20
エム・テクノロジーズ(株)	4D24
㈱エムエスティ	4C13
㈱M2X	5S02
エムティシー合同会社	3A03
LCA Plus-三井物産(株)	3R19
王子ホールディングス(株)	3U02

出展社名	小間番号
大石産業(株)	1D22
オーエスマシナリー(株)	6G09
大紀商事(株)	2H15
大阪シーリング印刷(株)	1U01
オーシャンテクノロジー(株)	2H08
㈱オーテック	3K11
㈱オートニクス	4J19
㈱大野ナイフ製作所	5A12
大森機械工業(株)	5U06
岡田紙業(株)	1E16
㈱オカベカミコン	1R19
㈱オクイ	4S13
㈱オリエント総業	3B16
㈱オリオン商事	2H02
か	
㈱開伸	6K09
加越(株)	4G19
一般財団法人化学研究評価機構	1A14
㈱カジワラ	4R10
㈱片岡機械製作所	5G21
㈱カナエ	1S01
神奈川県包装機械工業会	4A03
カナデビア(株)	5G09
カネパッケージ(株)	5D11
広東仕誠プラスチック機械(有)	4A16
㈱カントー	4J22
㈱キーエンス	6Q05
キーフェル(株)	4A23
Chiorino S.p.A	4D24
紀州技研工業(株)	5Q05
技術士包装物流会	4C02
㈱北原産業	2R02
キムラシール(株)	4N16
キョウエイ(株)	4G13
協栄プリント技研(株)	1A10
共同印刷(株)	1C07
京町産業車輛(株)	6D08
㈱共立物流システム	1Q16
クイック・ロック・ジャパン(株)	4A12
㈱国盛化学	5G15
㈱クラウン・パッケージ	3R01
㈱クラウン・パッケージ	3A13
グリーンブラ(株)	2E03
㈱グリーンプラス	4D15
㈱Closer	5K05
K・Dサービス(株)	1A18
㈱ケーメックス・オートメーション	6D05
ケルバー・ジャパン(株)	5A03
小泉製麻(株)	2E15
高津紙器(株)	2A16
㈱光文堂	3G16
興和紡(株)	1R22
㈱コーレンス	2K10
㈱コジマプラスチック	2A04
コダック合同会社	3D19
㈱コパックス (F・P・X)	5C13
㈱小林	2P18
㈱コマック	5D13
コムネット(株)	3E01
コンゴートテクノロジー(株)	3D16
コンバム(株)	5D22

出展社名	小間番号
さ	
㈱サーフテクノロジー	4A07
サイエナジー(株)	4C06
蔵王産業(株)	6K08
酒井化学工業(株)	2P06
サカタインクス(株)	1H10
佐々木化学工業(株)	2Q21
㈱サムソン	5R23
㈱サワーコーポレーション	3B16
㈱サン・エンジニアリング	5D02
㈱サンエー化研	2U24
(有)三幸電機製作所	2A21
三信貿易(株)	3E11
㈱サンステーションシステムズ	6A16
三宝化成工業(株)	4Q06
㈱サンユー印刷	2Q18
㈱サンユー印刷	2E13
山陽パッケージシステム(株)	3C15
三洋貿易(株)	4A15
三和紙工(株)	2C14
C.M.システムズ(株)	4N14
CTPACK	4D24
㈱ジーティービー	3K22
シール栄登(株)	4S14
シール工業(株)	4A08
㈱ジェイエンタープライズ	3A10
㈱ジェイビーエフサプライ	2D14
㈱ジェービーインク	2A14
シグマ紙業(株)	1H19
シコー(株)	3C11
四国化工機(株)	1Q01
四国計測工業(株)	5G13
㈱SINACO	1L07
㈱シノブス	5C13
上海铂客思艺术包装有限公司	2A13
シュメアザール(株)	5A13
城南自動機(株)	4G10
㈱湘南貿易	4S18
㈱松葉産業	4C15
㈱ショウワ	5C08
昭和パックス(株)	2U20
シリウスビジョン(株)	5D17
神栄テクノロジー(株)	5G23
㈱シンク・ラボラトリー	3N16
新江州(株)	2N13
㈱新盛インダストリーズ	4G22
㈱新星コーポレーション	3G22
新東工業(株)	6N08
㈱シンワ機械	4U05
信和工業(株)	2Q22
スウェーデン大使館商務・投資部	2P02
㈱SCREENグラフィックソリューションズ	1Q10
㈱SCREENクリエイティブコミュニケーションズ	2D13
㈱SCREEN GP ジャパン	1Q10
㈱鈴木紙工所	1C23
㈱スター精機	5G15
スターテクノ(株)	5G15
ストラパック(株)	5Q08
住商グローバル・ロジスティクス(株)	3E14
成光産業(株)	6R10
成和化学工業(株)	2H13
世界包装機構	5A19

出展社名	小間番号
セキ(株)	3A06
ZLINK(株)	4L06
ZLINK MACHINERY AND EQUIPMENT CO., LTD	4L06
ゼネラル(株)	3E20
ゼネラルバックカー(株)	4A09
船場化成(株)	2H24
ソトウ(株)	4A13

た	
第一大宮(株)	3N05
第一バック機工業(株)	5D15
(株)第一包装機製作所	5C11
ダイオーミウラ(株)	2K18
大化工業(株)	2R05
(株)ダイケン	4Q24
大信印刷(株)	2P05
大成ファインケミカル(株)	2E24
大成ラミック(株)	4P01
ダイセルミライズ(株)	2H10
大山金龍(株)	2A23
ダイチ精工(有)	6C13
大同至高(株)	1C22
ダイドー(株)	5G11
大日精化工業(株)	3Q14
大日本印刷(株)	1U09
タイ包装協会	5A16
太陽紙工(株)	2A09
太洋電機産業(株)	3H11
ダウ・ケミカル日本(株)	6L14
高千穂精機(株)	4J10
(株)タカムラ産業	3N14
(株)タカラ	1H13
ダックエンジニアリング(株)	5R18
(株)タハラ	1M19
タマポリ(株)	2Q13
一般社団法人中部包装食品機械工業会	4A04
(株)彫刻プラスト	1M10
(株)千代田グラビヤ	2N15
司化成工業(株)	4Q15
(株)塚谷刃物製作所	6C10
ツキオカフィルム製薬(株)	1A17
ツジカワ(株)	2H21
(株)包む	3R01
TSK(株)	1K19
DIC(株)	2U01
DICグラフィックス(株)	2U01
(株)T&K TOKA	1D23
TNP(株)	3A19
DKSHマーケットエクスパンションサービスジャパン(株)	4C18
(株)TTTレーディング	2R21
帝人フロンティア(株)	2H05
Tebiki(株)	6A11
テュフ ラインランド ジャパン(株)	2K11
(株)寺岡精工	2P08
テラダ・トレーディング(株)	4G08
テンタック(株)	3Q20
(株)Too	3A17
東京銀騰(株)	2Q10
東京計器(株)	4G16
東京美新隆製缶(株)	1H14
(株)東伸	4G06
東邦樹脂工業(株)	2U24
東本(株)	3R16
東洋インキ(株)	2U15

出展社名	小間番号
東洋製罐グループホールディングス(株)	3U21
(株)東洋紡パッケージング・プラン・サービス	2E11
(株)トーヨー	6D02
トーヨーケム(株)	2U15
東洋モートン(株)	2U15
特種東海製紙(株)	2R21
トタニ技研工業(株)	4U10
TOPPAN(株)	2U09
TOPPANデジタル(株)	4Q10
(株)トパック	5Q11
(株)トヨコン	3K17
(株)トライテック	4D25
(株)トライフ	2R21

な	
(株)ナカガワ	2A13
(株)ナカキン	5N11
(株)ナカヤマ	2C19
(株)名古屋モールド	1C14
NASCO(株)	6U09
ナックス(株)	2E10
ナビタスマシナリー(株)	2H21
(株)ナルシマ	3H14
軟包装衛生協議会	1A06
(有)新潟総合紙器	1A15
(株)NichiRica	1A11
ニッカ電測(株)	5D18
日硝実業(株)	2Q11
日清エンジニアリング(株)	5C21
日進ゴム(株)	5C03
日精(株)	3D06
ニットーパック(株)	1C01
日本製紙(株)	1H01
日本ゼオン(株)	2C25
日本テクノロジソリューション(株)	4A18
(株)日本HP	1C13
日本エス・アンド・エイチ(株)	6J14
日本エフ・ディー・シー(株)	5G06
日本マテリアル・ハンドリング(MH)協会	4D02
(株)日本エンジニアリングサービス	5C18
日本化工機材(株)	2S10
日本規格協会ソリューションズ(株)	2A08
日本工業刃物(株)	4N10
日本梱包工業組合連合会	1A05
日本製図器工業(株)	3N11
協同組合日本製パン製菓機械工業会	4A05
日本セキソー(株)	1Q13
(株)日本ビスコ	4C11
日本包装学会	4A02
日本包装管理士会	4E03
一般社団法人日本包装機械工業会	5Q03
公益社団法人日本包装技術協会	6P14
日本包装コンサルタント協会	4D03
日本包装専士会	4B01
(株)日本包装リース	6D17
日本モールド工業(株)	2C02
公益財団法人日本容器包装リサイクル協会	2A12
(株)New IWASHO	5R18
ネスコ	6R10
ノードソン(株)	4A11
野崎印刷紙業(株)	2C10
野添産業(株)	5N08
(株)ノダ	5K13
のむら産業(株)	1E19

出展社名	小間番号
ノルドメカニカ	3H15

は	
(株)パイオニア風力機	5D02
(株)ハイバック	4U05
パイロットインキ(株)	1Q19
Basell Asia Pacific Ltd.	1H22
(有)バックユーワ	4A13
PACRAFT(株)	4U25
発泡スチロール協会	2N08
(株)ハナガタ	4G15
(株)花塚製作所	5L15
(株)ハピルスカンパニー	1A21
ハヤセ(株)	2C18
黄山永新股份有限公司	3E11
B&B	3H15
Hispack 2024-Packaging, Process & Logistics	5A18
(株)日立産機システム	4U01
(株)日立ハイテクサイエンス	5C02
(株)VideoStep	5N06
ヒューグルエレクトロニクス(株)	6A02
(株)HIRATA SIGN	2C11
廣川(株)	3E08
(株)ヒロユキ	3K08
Hiroyuki Industries (M) Sdn. Bhd.	3K08
FARMORES	4D24
福岡パッケージ(株)	2E18
富士印刷(株)	1A12
富士インパルス(株)	4C08
(株)フジキカイ	5U15
富士フィルムグラフィックソリューションズ(株)	2K13
(株)不二レーベル	5N13
不双産業(株)	4G01
(株)フタバ	4A20
フタムラ化学(株)	1H07
(株)ブラグ	3B19
ブラザーインダストリアルプリンティング(株)	4N06
ブラザー工業(株)	4N06
(株)古川製作所	4U05
PulPac AB	2K10
フレキシウォッシュ	3H15
(株)プロスパークリエイティブ	4L16
ペーパーウェア(株)	1Q07
(株)ベリーバック	1A19
ヘンケルジャパン(株)	1C17
北越パッケージ(株)	2C08
(株)細川洋行	1C01
ポリマウント	3H15
本多プラス(株)	2H18

ま	
マークム・イマージュ(株)	4A06
マールス(株)	1A20
マキー・エンジニアリング(株)	4N15
(株)増田桐箱店	2A04
松尾産業(株)	3E05
(株)丸栄紙管	3E02
(有)丸智	3J17
丸東産業(株)	3C08
丸栄紙業(株)	2P21
三浦工業(株)	6S02
三井・ダウポリケミカル(株)	1R07
三井化学(株)	1R07
(株)ミマキエンジニアリング	3R22

出 展 社 名	小間番号
㈱ミヤコシ	3S19
ミリケン・ジャパン/Milliken Chemical	2E21
㈱ムサシ	3H06
㈱ムラコシ	5G08
㈱マルチパック・ジャパン(株)	6G10
㈱メイワパックス	3U13
㈱メカナイズ	6G05
メルクパフォーマンスマテリアルズ合同会社	2E02
㈱モトヤ	3E06
㈱モリコー	5K06

や	
㈱ヤナギヤ	5Q02
荻内産業(株)	5A01
山崎産業(株)	4G18
大和製衡(株)	5Q15
山中産業(株)	2R19
㈱ヤマニパッケージ	2C24
ヤマハファインテック(株)	4N11
山本ビニター(株)	4Q14
㈱ユーキ	4G10
ユーザックシステム(株)	6A04
ユーロマック	3H15
友和産業(株)	4G01
ユニコントロールズ(株)	4S21
ユニチカ(株)	1H16
ユニック産業(株)	5A05
㈱ユニバックシール(旧㈱ユニバック)	4D21
ユニバルス(株)	5A15
㈱横浜自働機	4G10
㈱横浜リテラ	3B20
㈱吉田印刷所	2K15

ら	
㈱ライスター・テクノロジー	5A09
㈱ライフブラテック	2E25
㈱ラミーコーポレーション	2C11
㈱ラヤマ・パック	1E13
㈱リフィックス	2Q19
㈱リングストン	2C13
㈱レザック	3U17
㈱レゾナック	2H06
㈱レゾナック・パッケージング	2H06
レンゴー(株)	1U13

わ	
ワイエイシイマシナリー(株)	6G08
YSエンジニアリング(株)	6H14
㈱ワタコン	4D16
㈱渡辺護三堂	3H02
㈱OnePlanet	6A15

パッケージング・マルシェ	
㈱アンバー	3R24
㈱大竹製作所	4N25
オーミケンシ(株)	3J24
㈱オフィス・モンド	3M24
川口合成(株)	3G24
感性AI(株)	3N24
㈱工藤樹脂工業	5M24
㈱光彩	3T24
㈱三景	5N24
J.R.M Corporation Limited	3Q24
柴田科学(株)	4M25

出 展 社 名	小間番号
シンフォニアテック/ロジー(株)	4N24
㈱ソフトウェア・トゥー	3L24
大昭和印刷紙業(株)	3S24
TAKUMIdesign	3H24
多田プラスチック工業(株)	3P24
㈱東京理工舎	4M24
日本化工塗料(株)	3K24
㈱プロテリアルプレジジョン	5N23
一般財団法人ボーケン品質評価機構	5M23

パッケージデザインパビリオン	
㈱アイディーネット	3A22
アイプラスデザイン(株)	3A22
aratro	3A22
アルテアエンジニアリング(株)	3A22
アルテサーノ・デザイン合同会社	3A22
ARUPaPa(株)	3A22
㈱MDDクリエイティブ	3A22
㈱オグラプリント	3A22
特定非営利活動法人カラーユニバーサルデザイン機構	3A22
KO DESIGN	3A22
佐野デザイン事務所	3A22
㈱サンデザインアソシエーツ	3A22
㈱シーダブリュエス	3A22
㈱シャーク・ジャパン	3A22
㈱スタジオエーワン	3A22
ダイナコムウェア(株)	3A22
TANK(株)	3A22
㈱デザインフォース	3A22
公益社団法人日本インダストリアルデザイン協会	3A22
公益社団法人日本グラフィックデザイン協会	3A22
日本デザイン事業協同組合	3A22
公益社団法人日本パッケージデザイン協会	3A22
公益社団法人日本パッケージデザイン協会 調査研究委員会	3A22
日本弁理士会	3A22
P.K.G.Tokyo(株)	3A22
㈱ブラグ	3A22
㈱ぶらすU.	3A22
㈱ヘルメス	3A22
㈱ボンドクリエイティブ	3A22
㈱YAOデザインインターナショナル	3A22
㈱横浜リテラ	3A22
㈱ラジアン	3A22
レガン(株)	3A22

CLOMAパビリオン	
RNS マートパッケージング(株)	6A19
㈱浅野研究所	6A19
味の素(株)	6A19
㈱ウエストワン	6A19
梅田真空包装(株)	6A19
キョーラク(株)	6A19
クリーン・オーシャン・マテリアル・アライアンス(CLOMA)事務局	6A19
グンゼ(株)	6A19
㈱コーレンス	6A19
シグマ紙業(株)	6A19
シンテゴンテクノロジー(株)	6A19
水性フレキシソ促進協議会	6A19
星光PMC(株)	6A19
東都成型(株)	6A19
NISSHA(株)	6A19
日本コバック(株)	6A19
公益財団法人日本環境協会エコマーク事務局	6A19
㈱パックプラス	6A19

出 展 社 名	小間番号
福島印刷工業(株)	6A19
㈱平和化学工業所	6A19
北海製罐(株)	6A19
三菱電機(株)	6A19
レンゴー(株)	6A19

出展社インデックスコーナー	
Ecoinno Japan(株)	東1ホール
カネパッケージ(株)	東5ホール
㈱キーエンス	東46ホール
サイエナジー(株)	東4ホール
蔵王産業(株)	東6ホール

海外出展社	
ACE PACK CO., LTD.	6A09
ASTRONOVA INC	3K06
CAGRI END.MAL.PAZ YAT.SAN.VE TIC.A.S.	5A06
CHIYODA KOGYO KOREA CO., LTD.	6C08
CK Packaging & Marketing Sdn. Bhd.	2A17
COMARME SRL/ATLANTA STRETCH SPA	5N15
CP Italy Srl - V-Shapes division	4G21
daejin ink Co., Ltd.	5J21
Dutch-Bangla Pack Limited	2L19
EBERLE	3A09
EnvoPAP Ltd.	5K08
FLEXITUFF VENTURES INTERNATIONAL LIMITED	2K24
GENESIS NATURE	4L18
HB PAPER CO., LTD.	2C03
INDIS Air Co., Ltd	5P02
Jazzle Enterprise Co., Ltd.	1A22
JOONGANG PLATEC	2P22
KAHRAMANMARAS KAGIT SAN. VE TIC. A.S	1C16
Kanpur Plastipack Ltd.	3C14
KD international	2N21
Knack Packaging Pvt. Ltd.	3C05
KOMAS CO., LTD	6A13
KOREA SM Co., Ltd.	3G23
PACIFIC SERVICES JSC	1L14
PT. Saueressig Engraving Indonesia	3D05
Risen P&M	5Q23
SaeMah Co., Ltd.	3L23
SEUNGSAN PACK Co., Ltd.	6H15
Smart Corporation	6C17
SSG Co., Ltd.	6H15
Stavian Chemical	1L14
Stavian Pulp & Paper	1L14
Technocraft Industries (India) Limited.	3K05
THERMO LAB KOREA	2N10
TU PHUONG BOPP FILM FACTORY-BRANCH OF PLASTIC CHEMICALS GROUP JOINT STOCK COMPANY	2C05
Viet Applied Investment For Packing Production Company Limited(VIPACO)	3N19
WiseSorbent Technology LLC	2N22
ZANASI SRL	5A08

中華圏出展社(中国、台湾、中国・香港特別行政区)	
宿迁市金田塑業有限公司	2C15
広州曼盛包装有限公司	2E05
曼盛包装(上海)有限公司	2E05
深圳市澳威包装製品有限公司	2E08
煙台白馬包装有限公司	2C21
興商(香港)有限公司	3L14
上海順源國際貿易有限公司	1L16
青島百家塑膠有限公司	2N11

出展社名	小間番号
無錫億天新材料有限公司	3P08
青島睿林豐工藝品有限公司	2A24
爾遠國際貿易(青島)有限公司	2A24
廈門高松貿易有限公司	3A04
上海臻輝光電技術有限公司	6L06
杭州頂正包材有限公司	3N01
浙江新發現機械製造有限公司	5N18
廣東正一包裝股份有限公司	3N08
廣東振雄機械有限公司	6A01
蘇州斯派克鋁箔有限公司	3A20
新岡美(台山)標籤材料有限公司	2E19
大連奧特馬工業有限公司	3G19
廈門長盟美業有限公司	3N09
青島榮發環保新材料有限公司	2L22
上海拓卓新材料科技有限公司	6T08
青島奧海瑞泰美業有限公司	6M13
東莞市興盛粘製品有限公司	1C19
上海路嘉膠粘劑有限公司	3A01
黃山源新新材料科技有限公司	3C02
福建友誼膠粘帶集團有限公司	3C01
中国包装連合会	
上海市包装技術協会	
包装世界(上海)博覽会	6E18
台灣包装協会	5A22
中華民國對外貿易發展協会	5A21
貿緯企業有限公司	6C05
立宏實業有限公司	3H23
華納企業有限公司	2L03
克維特有限公司	4C19
力盛彩色印刷股份有限公司	3H08
綠容包裝有限公司	2L21
新皇創材有限公司	2L21
翊聖企業股份有限公司	1P22
新碩達瓶裝系統科技股份有限公司	5C23
恆聯工業有限公司	6E14
東華物產株式會社	6E14
萬上豪塑膠股份有限公司	2L16
炎洲股份有限公司	2L02
聯實塑膠股份有限公司	3K23
圓方圓興業股份有限公司	6L05
兆豐機械股份有限公司	6G02
家德企業有限公司	2N18
立盛機械股份有限公司	5P21
三夏精機股份有限公司	5E05
友典實業股份有限公司	5C05
宏全國際股份有限公司	3N22
展全企業有限公司	2K06
台灣旺萊生科技股份有限公司	6C06
杭州和昇塑料製品有限公司	3P01
臨胸興旺包裝製品有限公司	3C06
騰錦(廣東)新材料科技有限公司	3K14
山東信業新材料科技有限公司	2A20
山東恒聯新材料股份有限公司	2C22
總武機械株式會社	5C06
思特材料股份有限公司	5J23
如陽科技股份有限公司	6A18
廣東柯西機械設備有限公司	6K05
煙台昌友玻璃製品有限公司	1A16
浙江新德主機械有限公司	6C18
佛山德信誠包裝有限公司	2P24
新時代(廣東)新材料有限公司	2D21
浙江凱誠新材料有限公司	1L17
昆山科世茂包裝材料有限公司	3A08
廈門金銳奇工貿有限公司	2D05

出展社名	小間番号
廈門中博瑞進出口有限公司	3D02
蘇州市志飛包裝材料有限公司	2A18
東莞市綠保紙製品有限公司	6G18
東莞市昆保達紙製品有限公司	6C02
東莞威爾曼環保包裝科技有限公司	6M18
東莞市貴來新材料科技有限公司	6K17
東莞市致騰塑膠製品有限公司	6C03
東莞新易達印刷製品有限公司	6J18
臨沂國森環保科技有限公司	5K03
江陰市格瑞包裝材料有限公司	4K24
瑞安市新科機械有限公司	5H02
江陰市長湮新達塑料薄膜有限公司	5G03
廈門市携發塑料包裝有限公司	4G25
嘉興星越包裝材料有限公司	2N05
山東乾晟塑業有限公司	4J24
深圳市明星盛包裝集團有限公司	5J02
杭州中亞機械股份有限公司	6L10
蘇州金飛信新材料科技有限公司	6M10
廈門聚富塑膠製品有限公司	6N03
鳳記國際機械股份有限公司	6K02
上海華煌包裝製品有限公司	2A01
西安拽豆弗萊工業自動化科技有限公司長興分公司	5P22
上海永冠眾誠新材料科技(集團)股份有限公司	1K17
廈門匯德協盛包裝有限公司	1C20
上海金榮翔企業發展有限公司	3A18
溫州天瑞新材料科技有限公司	2A22
汕頭市明佳熱收縮膜有限公司	3D01
吉林省煜璽工貿有限公司	5J03
煙台日昇包裝有限公司	6Q08
金石包裝(嘉興)有限公司	6L12
江蘇興亞塑料科技有限公司	6R08
寰力製刀有限公司	6K06
大正品質有限公司	2K16
江蘇大亞鋁業有限公司	2D22
青島普普智能包裝科技有限公司	4J21
Nuevopak Global Ltd.	4C24
佛山市佰申包裝製品有限公司	2K22
廈門領克爾科技有限公司	4Q19
佛山市順德區特普高實業有限公司	4N18
浙江聚鑫環保科技集團股份有限公司	4P19
河北合勝塑料製品有限公司	4P18
常州小河水清包裝材料廠	4Q18
東莞市金超人新材料科技有限公司	4N19
惠州市成泰昌新材料科技有限公司	6N02
深圳市鼎力盛科技有限公司	6N05
東莞市隆江包裝材料有限公司	6R03
廣東利樂醫藥包裝材料有限公司	6R09
上海睿美包裝材料有限公司	6Q09
陸發塑膠股份有限公司	2P19
新航保麗龍股份有限公司	2K05
江蘇大亞新型印刷材料有限公司	2D22
蘇州優拓實業有限公司	2D06
汕頭市金雷塑膠實業有限公司	1K14
青島潤澤達科技有限公司	3Q19
富創電子科技有限公司	5N05
廈門吉宏科技股份有限公司	3K01
寧波鎮海譽隆包裝材料有限公司	2A07
博毅松(上海)包裝有限公司	1K16
Boxon Group AB	1K16
振興展業有限公司	2A03
東莞市安德標簽材料有限公司	6D06
深圳市華盛控科技有限公司	6A06
印客(佛山)包裝科技有限公司	6A08
大連峰海包裝有限公司	3A02

出展社名	小間番号
道遠工貿有限公司	5P05
青島新通達塑料製品有限公司	4A17
蒼南精誠印業有限公司	5J22
廈門澤晟達進出口有限公司	6D18
臨沂億德包裝材料有限公司	5A07
安徽恒昌新材料有限公司	6A17
臨沂澤匯包裝材料有限公司	5A02
益森彩藝工業股份有限公司	2K19
壯佳東股份有限公司	2K21
東莞市賽貿商貿有限公司	4A22
威海聯橋新材料科技股份有限公司	6H18
泰鴻包裝(香港)有限公司	6G17
東莞市千億包裝科技有限公司	6M17
東莞市中祥防偽科技有限公司	6L17
東莞市亞蘭包裝材料製品有限公司	6K18
東莞市久禾新材料有限公司	6J17
深圳市藤青包裝集團有限公司	6L18
上海樂億塑料製品有限公司	5G18
廣德和美印務科技有限公司	5L18
浙江恒熙高新材料科技有限公司	5G19
上海科道物流科技有限公司	5H18
浙江陽陽包裝有限公司	5J18
海甯易通包裝科技有限公司	5L19
諾楓(鶴山)紙製品有限公司	5K18
深圳市建鴻興數字包裝科技有限公司	5H19
浙江聖林包裝有限公司	5K19
杭州金杭新材料有限公司	5J19
廣州達意隆包裝機械股份有限公司	4J25
浙江森蘭包裝科技有限公司	5L02
蒼南輝煌燙金材料有限公司	5G02
瑞安市大橋包裝機械有限公司	5L03
廣州洛彩印刷包裝科技有限公司	5K02
臨沂宏泰紙製品有限公司	4H25
山東碧海包裝材料有限公司	4G24
華理包裝有限公司	4P21
常州弗蘭威新材料有限公司	4Q22
東莞市高志遠塑膠製品有限公司	4P22
深圳市瑞博塑料包裝有限公司	4R22
濰坊市招商科瑞生物技術有限公司	4R21
臨沂市懷亮塑料有限公司	6C15
東莞市凱迪克高分子材料有限公司	6C14
廣東中洲包裝材料科技有限公司	6D15
杭州凱如進出口有限公司	6P02
慕佳自動化科技(上海)有限公司	6T09
江西藝興包裝有限公司	6S09
廣東財鑫塑膠有限公司	6Q03
浙江百易膠粘製品有限公司	6S08
廣東粵東機械實業有限公司	6N06
浙江東來包裝有限公司	6R02
廣東天元實業集團股份有限公司	6Q02
東莞市慶瑞環保科技有限公司	6M12
青島開美克橡膠有限公司	6P03
竹菱(大連)實業有限公司	3G19

日本包装技術協会(JPI)ブランドオーナー企業「包装の取り組み」ポスター展示コーナー	
アステラス製薬(株)	1M22
セイコーエプソン(株)	1M22

Packaging Academia	
東京科学大学 / 明治大学 / 東京農工大学 / 日本女子大学	1A01

TOKYO PACK 2024 報告書 / REPORT

発行日	2024年12月
発行	TOKYO PACK 2024 〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10階 公益社団法人日本包装技術協会 TEL. 03-3543-1189 FAX. 03-3543-8970
発行人	公益社団法人日本包装技術協会 専務理事 園山 洋一

次回ご案内

TOKYO INTERNATIONAL PACKAGING EXHIBITION 2026

TOKYO PACK 2026

2026年10月14日(水)～16日(金)

東京ビッグサイト 1-3、7、8ホール

東京ビッグサイト大規模改修により 次回 TOKYO PACK 2026 の展示面積が大幅に減少します

東京ビッグサイトでは、施設の経年劣化への対応及び各種設備更新等のため、施設の休館を伴う大規模改修工事を実施しております。

東展示棟につきましても、休館に伴う利用制限のため、次回の TOKYO PACK 2026 の会場は上記となります。

※TOKYO PACK 2024（東1～3、4～6）と比較し、総展示面積が大幅に減少いたしますので、お早めに出展申込みいただくことをお勧めいたします。

※2025年9月24日(水)より出展申込の受付開始予定です。

TOKYO INTERNATIONAL PACKAGING EXHIBITION 2024



TOKYO PACK 2024

主催：公益社団法人日本包装技術協会（JPI）

<https://www.tokyo-pack.jp/>

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10階

TEL.03-3543-1189 FAX.03-3543-8970 e-mail. t-pack@jpi.or.jp